



学校だより

めざす学校像<安心して過ごせる学校>『今日が楽しく、明日が待たれる学校』

鈴鹿市立加佐登小学校
電話 059-378-0063
FAX 共用 059-378-0006
校長 山中 喜宏
https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskasado/

加小っ子だより

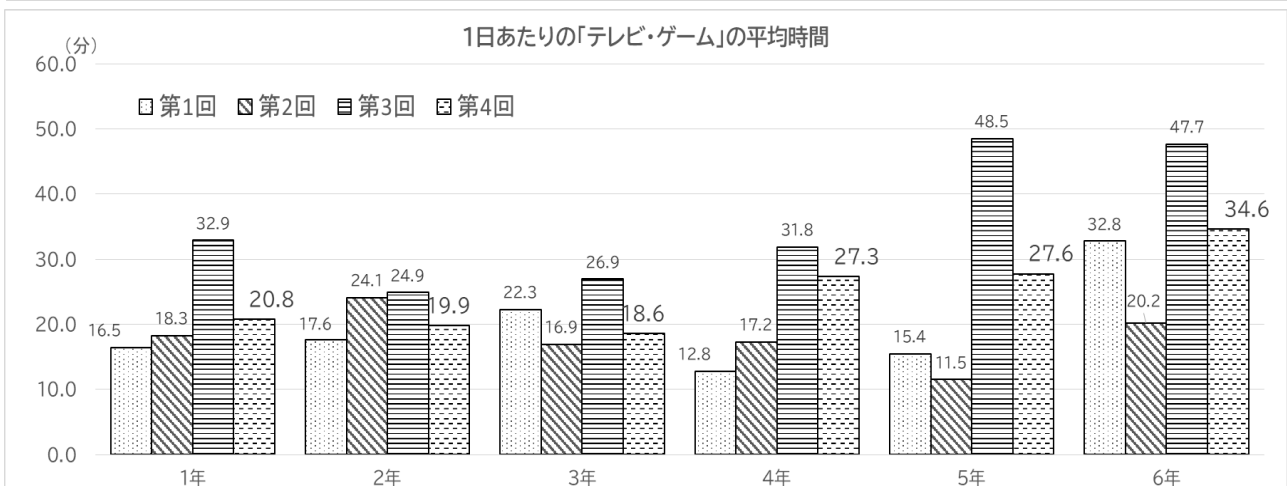
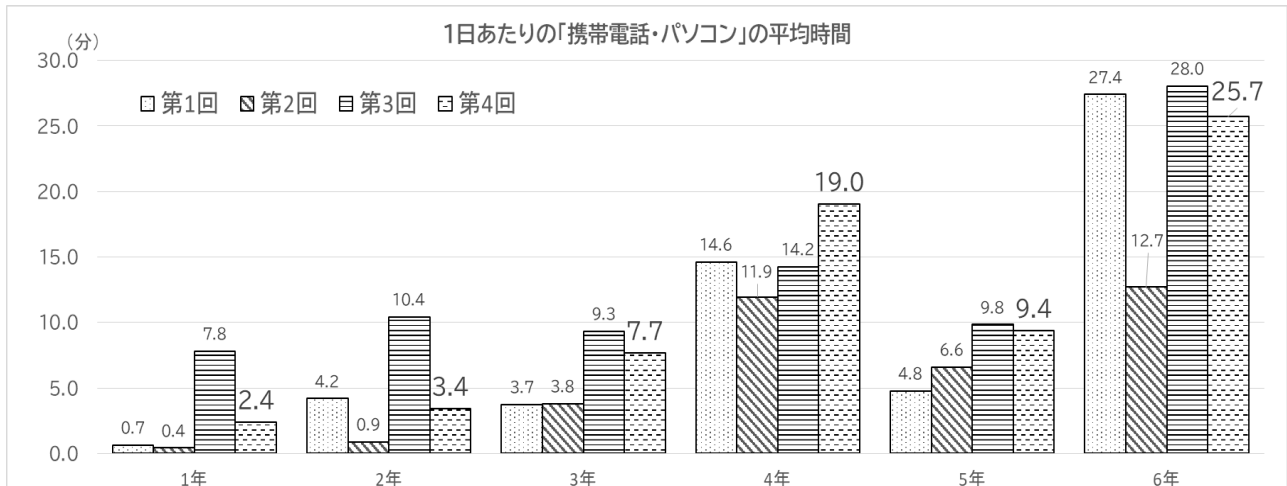
令和5年12月8日 No.21

第22号では、各ご家庭でご協力いただきました第4回ノーメディアデーの取り組みについて、集計・分析ができましたのでお知らせします。

第4回ノーメディアデーへの取組, ありがとうございます

11月20日~22日にかけて第4回ノーメディアデーの取組を行いました。

さて、集計からは、第3回の取組の振り返りから1日あたりの「携帯電話・パソコン」の平均時間がほとんどの学年で減少しました。また、1日あたりの「テレビ・ゲーム」の平均時間は全ての学年で減少していました。



「3日間を通してメディア使用時間0分」を達成した児童の割合は、「携帯電話・パソコン」が59.6%（前回は52.3%）、「テレビ・ゲーム」が35.7%（前回は25.8%）でした。

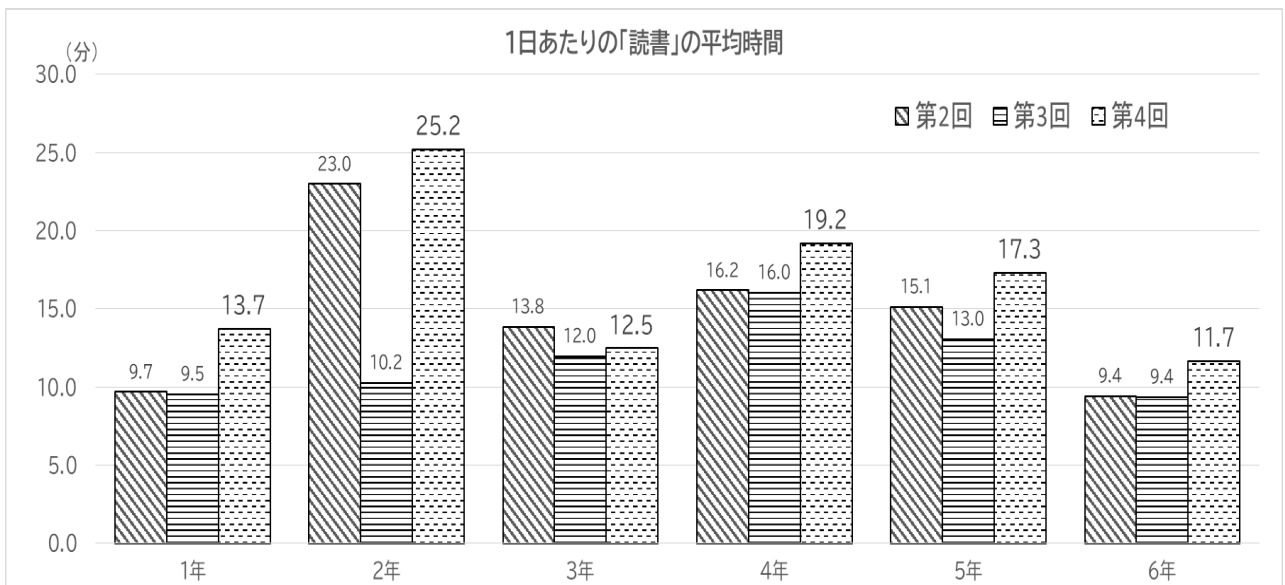
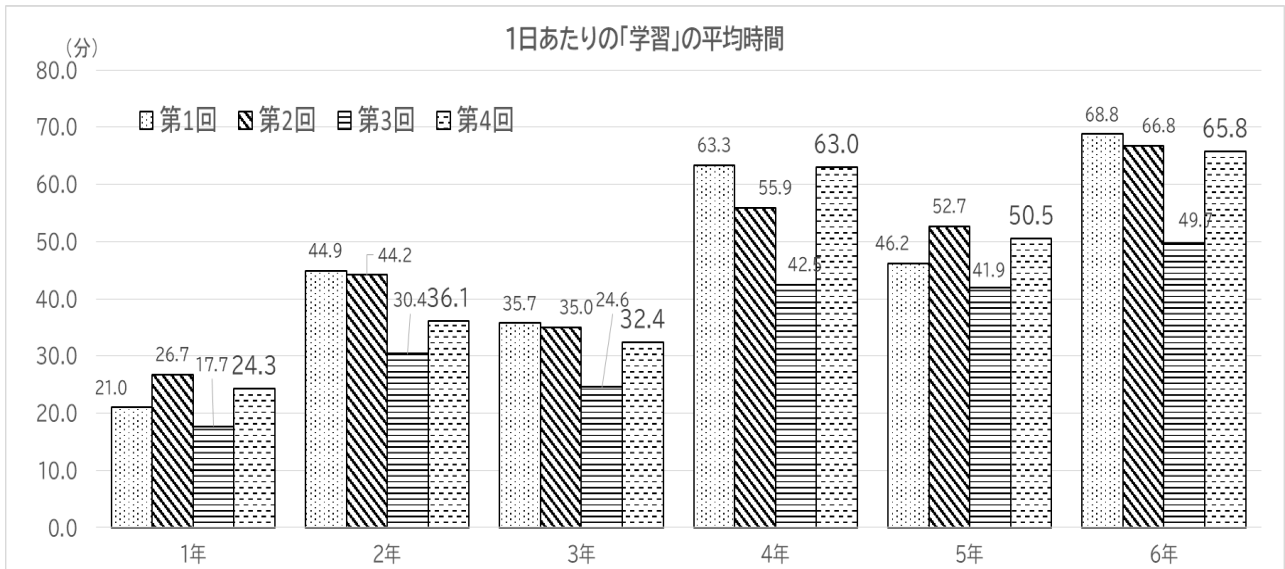
「携帯電話・パソコン」及び「テレビ・ゲーム」使用時間0分の児童数の割合が前回より増加しました。

また、「両方とも3日間を通して0分」を達成した児童は24.3%（前回は18.0%）でした。

「学習」の平均時間はすべての学年で増加しました。

1日あたりの学習時間は、全学年平均で50.4分（前は38.6分）でした。

また、読書時間について全学年平均で1日あたり19.8分（前は16.2分）でした。



今回の取組では、第3回の振り返りを活かし、子どもたちが意識して取り組んだ結果、メディアに接する時間は減少し、学習時間や読書時間は全体として増加しました。

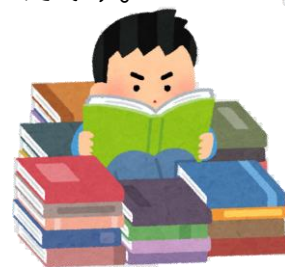
子どもたちには、この取組を通じて、メディアに触れる時間、学習や読書の時間を自分で決め、規則正しい生活を送ることができるようになるとともに、規則正しい生活を送る中で、都度、気持ちの切り替えができるようになるというと思っています。

家庭での規則正しい生活を送るためには、学校での指導だけでは難しく、ご家族の方々のご協力が不可欠です。次回も、めあてを意識してご家族で取り組んでいただければ幸いです。子どもだけでは難しい取組ですので、ご家族の方々の協力、応援をよろしくお願い致します。

なお、第5回ノーメディアデーの取組は、令和6年2月25日(日)～27日(火)を予定しています。

<保護者の方々からのコメントより>

- ・ 前はなかなかノーメディアができなかったのですが、今回は自ら「見ない努力をする」と宣言していました。その通り、しっかり我慢し、学習にも時間をかけるようになりました。よく頑張りました。
- ・ メディアの時間を見直すことで生活を見直すことができました。
- ・ ノーメディアデーは、家族みんなで協力し目標達成しました。読書を中心とし、トランプやしりとりなどしたりして楽しい時間を過ごせました。今回も目標を達成できてとても良かったです。次回は何かをするか検討中です。
- ・ 今回もいつも通りノーメディアで過ごすことができました。毎日ゲームなどこちらがあきれるくらい見たり、したりしているのにノーメディアの時は本当に頑張って守っているなど感心します。友達と外で元気に遊んでくれているので、とてもいい時間だと思います。食事の時もいつもより会話が増えて楽しく食事ができました。
- ・ 意識付けはできていますが、ゼロにするのは難しいようです。ノーメディアの期間は全員本をかりる等、工夫があるといいなと思いました。
- ・ 楽しみながら読書をしておりとても良かったです。メディア以外で楽しいことをほかにたくさん見つけてほしいです。
- ・ 友達と外で体を動かしたり、読書に取り組んでいました。
- ・ 漢字テストの勉強は毎日きれいな字で書いていたのが良かったです。
- ・ 今回は最初からやる気満々で、お菓子作りや読書など自ら進んでやることを考えて実行していました。今回は前回と比べて楽しく終われたのでよかったです。
- ・ 市立図書館で本をかりてきたので、読書の時間が増えた3日間でした。
- ・ 子供向けのニュース番組で、イスラエルとパレスチナ問題を取り上げていたので、興味を持って見ていました。そのほかは、主に絵を描いて過ごしました。
- ・ メモ帳に何かを書いているな・・・と思っていたら、九九を書いていました。初めて自主的に勉強する姿を見ました。ノーメディアの期間、親が何か用意してあげなくても自分でやることを見つけてくるようになり、成長を感じています。
- ・ ノーギーの暇つぶしブックという工作の本でずっと遊んでいて、テレビを見なくても、自分で楽しく過ごす方法を探していました。月1くらいでノーメディアデーやってほしいです。



インフルエンザなど感染症を予防しましょう

市内の小中学校において、インフルエンザ等集団かぜの症状による学年、学級閉鎖が増えています。本校でも、学級閉鎖を実施した学年がありました。

これから、冬に向けまだまだ流行が予想されます。学校においても教室の換気を行う等、感染予防対策を行っていきますが、ご家庭におかれましても、次の予防対策を参考に、お子様もご家族の方々も予防対策をしていただければ幸いです。

家庭や自分でできる予防対策



1. 外出から帰ったら、石鹸で手を洗い、うがいをしましょう。
2. 栄養のバランスを考えた食事と、十分な睡眠をとり、体調を整えましょう。
3. 外出時にはマスクを利用し、人混みや繁華街への外出を控えましょう。
4. 体調が悪くなったら、自分で判断せず、早めに医療機関を受診しましょう。
5. 室内は加湿器などを使って適度な湿度(50~60%)を保ちましょう。
6. かかりつけの医師とよく相談のうえ、インフルエンザが流行する前にワクチン接種を受けましょう。
7. 「咳エチケット」を励行しましょう。



～「咳エチケット」とは?～

- ・ 咳やくしゃみをするときは、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけ、1m以上離れましょう(使用したティッシュは蓋付きのゴミ箱に捨てる)。
- ・ 咳をしている人はマスクを着用しましょう。

<出典>

鈴鹿市教育委員会事務局 学校教育課 より通知

★家庭や自分でできる予防対策



学校をやさしい言葉でいっぱいにしよう

「学校をやさしい言葉でいっぱいにしよう」というポスターが廊下に掲示してあります。加佐登小のみんなが、お互いに「ありがとう」「おはよう」など優しい言葉がけができたなら、加佐登小のみんなが「友だちを大切に、自分を大切に」できるのではと思います。そして、みんなが安心して過ごせる学校になると思います。そんな思いのこもったポスターだと思っています。お家の方でもお子様を勇気づける優しい言葉がけを心がけていただければ幸いです。



令和5年度 後期児童会役員を紹介します

児童会活動への協力をおねがいします！

児童の顔写真と名前を掲載していましたが、個人情報保護の観点から、ホームページへの掲載は差し控えさせていただきます。

11月24日の朝、令和5年度後期児童会役員任命式をオンラインで行いました。また、当日欠席した児童については、任命の様子を録画し、後日動画で配信しました。任命証を受け取った5人の役員は、それぞれの抱負を全校児童に伝えました。5人の決意が感じられて、これからの活動が楽しみになりました。「今日が楽しく、明日が待たれる学校」となるため、みんなが過ごしやすい加佐登小学校を全校児童で築いていく原動力となることを期待しています。